

利用規約

平成 23 年 1 月 1 日 制定
チーム BRIDGE

第 1 条 はじめに

1. この利用規約（以下「本利用規約」）は、チーム BRIDGE が本サイト上で提供するサービスをユーザーが利用する際の一切の行為に適用されます。
2. 本利用規約は、本サービスの利用条件を定めるものです。ユーザーは、本利用規約に従い本サービスを利用するものとします。
3. ユーザーは、本サービスを利用することにより、本利用規約の全ての記載内容について同意したものとみなされます。

第 2 条 定義

本利用規約において使用する用語の意義は、次の各号に定めるとおりとします。

- (1)本サイト BRIDGE が運営する「Bridge cpa」と称するウェブサイトをいいます。
- (2)本サービス 本サイト上で提供される全てのサービスをいいます。
- (3)ユーザー 本サイトを利用するために会員登録している者をいいます。
- (4)パスワード 本サービスを利用するに当たって、登録メールアドレスと照合して本人を識別するための文字列をいいます。

第 3 条 本利用規約の範囲

本サイトには、本利用規約において、本サービスの利用条件が規定されています。

第 4 条 本利用規約の変更

1. BRIDGE は、本利用規約をいつでも任意の理由で変更することができるものとします。
2. 変更後の利用規約は、弊社が別途定める場合を除いて、本サイト上に表示した時点より効力が生じるものとします。
3. ユーザーが本利用規約の変更の効力が生じた後に本サービスをご利用になる場合には、変更後の利用規約の全ての記載内容に同意したものとみなされます。

第 5 条 個人情報の取扱い

BRIDGE は、個人情報を「プライバシーポリシー」に基づき、適切に取り扱うものとします。

第 6 条 通信の秘密

1. BRIDGE は、電気通信事業法（昭和 59 年法律第 86 号）第 4 条に基づき、ユーザーの通信の秘密を守ります。
2. BRIDGE は、次の各号に掲げる場合には、当該各号に定める範囲内において前項の守秘義務を負わないものとします。
 - (1)刑事訴訟法（昭和 23 年法律第 131 号）又は犯罪捜査のための通信傍受に関する法律（平成 11 年法律第 137 号）の定めに基づく強制的処分又は裁判所の命令が行われた場合 当該処分又は裁判所の命令の定める範囲内

- (2)法令に基づく強制的な処分が行われた場合 当該処分又は命令の定める範囲内
- (3)特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律（平成13年法律第137号）第4条に基づく開示請求の要件が充足されたと弊社が判断した場合 当該開示請求の範囲内
- (4)他人の生命、身体又は財産の保護のために必要があると弊社が判断した場合 他人の生命、身体又は財産の保護のために必要な範囲内

第7条 入会

1. 本サービスに入会できるのは、本気で公認会計士試験を目指している受験生及び本気で受験生を応援したいと考えている会計士に限るとします。ただし、BRIDGEが別に認めたものを除きます。
2. 本サービスの利用を希望する者は、本利用規約の内容に同意した上で、所定の方法により、入会の申込を行うものとします。
3. 入会の申込をした者（以下「入会申込者」といいます。）は、BRIDGEが入会の申込を承諾した時点でユーザーになります。

第8条 入会申込の不承諾

BRIDGEは、次の各号のいずれかに該当する場合は、弊社の判断によって、入会申込者の入会申込を承諾しないことがあります

- (1)入会申込者が、前条第2項の方法によらずに入会の申込を行った場合
- (2)入会申込者が、過去に本利用規約又はその他の利用規約等に違反したことを理由として強制退会処分を受けた者である場合
- (3)その他弊社が不適切と判断した場合

第9条 退会

1. ユーザーが退会を希望する場合には、ユーザーは、所定の方法によりBRIDGEに退会の申出を行うものとします。
2. BRIDGEは、ユーザーが次の各号に掲げるいずれかの行為を行った場合には、BRIDGEの判断によって、ユーザーを強制的に退会させて本サービスの利用をお断りすることがあります。
 - (1)第7条第2項の方法によらずに入会の申込を行ったことが明らかとなった場合
 - (2)本利用規約又はその他の利用規約等に違反した場合
 - (3)その他弊社が不適切と判断した場合

第10条 登録メールアドレス及びパスワードの管理

1. ユーザーは、自分の管理に属する使用可能なメールアドレスを登録メールアドレスとして登録しなければならず、当該登録メールアドレスが自己の管理に属さなくなったときには、自己の管理に属する使用可能な別のメールアドレスに変更しなければならないものとします。

2. ユーザーは、自己の登録メールアドレス及びパスワードの不正利用の防止に努めるとともに、その管理について一切の責任を持つものとします。
3. 登録メールアドレスやパスワードが第三者に利用されたことによって生じた損害等につきましては、BRIDGE に重過失がある場合を除き、BRIDGE はいかなる責任も負いません。

第 11 条 アカウントの保有

1. ユーザーは 1 人につき 1 つのアカウントを保有するものとします。1 人が複数のアカウントを保有すること、複数人が 1 つのアカウントを共同して保有することはできません。ただし、BRIDGE が別に認めたものを除きます。
2. ユーザーはいかなる場合においても、アカウントを第三者に譲渡又は貸与することはできません。

第 12 条 利用環境の整備

1. ユーザーは、本サービスを利用するために必要なあらゆる機器、ソフトウェア、通信手段を自己の責任と費用において、適切に整備するものとします。
2. ユーザーは自己の利用環境に応じて、コンピューター・ウィルスの感染の防止、不正アクセス及び情報漏洩の防止等のセキュリティ対策を講じるものとします。
3. BRIDGE はユーザーの利用環境について一切関与せず、また一切の責任を負いません。

第 13 条 ユーザーの責任

1. ユーザーは、ユーザー自身の自己責任において本サービスを利用するものとし、本サービスを利用してなされた一切の行為及びその結果について一切の責任を負います。
2. 本サービスを利用してユーザーが記載したの情報に関する責任は、ユーザー自身にあります。BRIDGE はユーザーが本サービスを利用して記載した情報の内容について、一切責任を負いません。
3. ユーザーが他人の名誉を毀損した場合、プライバシー権を侵害した場合、許諾なく第三者の個人情報を開示した場合、著作権法（昭和 45 年法律第 48 号）に違反する行為を行った場合その他他人の権利を侵害した場合には、当該ユーザーは自身の責任と費用において解決しなければならず、BRIDGE は一切の責任を負いません。
4. ユーザーは、ユーザーが本サービスを利用して記載した投稿した情報について BRIDGE に保存義務がないことを認識し、必要な記載情報については適宜バックアップをとるものとします。

第 14 条 禁止事項

ユーザーは、本サービスの利用にあたり、次に掲げる行為を行ってはならないものとします。禁止事項に違反した場合には、強制退会、利用停止、記載情報の全部もしくは一部の削除等の措置を採ることがあります。

- (1) BRIDGE もしくは他者の著作権、商標権等の知的財産権を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為。

- (2) BRIDGE もしくは他者の財産、プライバシーもしくは肖像権を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為。
- (3) BRIDGE もしくは他者を不当に差別もしくは誹謗中傷し、他者への不当な差別を助長し、又はその名誉もしくは信用を毀損する行為。
- (4) 自分以外の人物を名乗ったり、代表権や代理権がないにもかかわらずあるものと装ったり、又は他の人物や組織と提携、協力関係にあると偽って本サービスを利用する行為。
- (5) 詐欺、規制薬物の濫用、児童売買春、預貯金口座及び携帯電話の違法な売買等の犯罪に結びつく、又は結びつくおそれのある行為。
- (6) わいせつ、児童ポルノ又は児童虐待に相当する情報（以下、本号において「これらの情報」といいます）について、次に掲げるいずれかの行為を行うこと。
 - (a) これらの情報を記載する行為。
 - (b) これらの情報を収録した媒体を販売する行為。
 - (c) これらの情報を収録した媒体の送信、表示、販売を想起させる広告を投稿又は表示する行為。
- (7) 性行為、わいせつな行為等を目的として利用する行為
- (8) 面識のない異性との出会い等を目的として利用する行為。
- (9) 青少年の家出を誘引・助長する行為
- (10) 違法な賭博・ギャンブルを行わせ、又は違法な賭博・ギャンブルへの参加を勧誘する行為
- (11) 違法行為（けん銃等の譲渡、爆発物の製造、児童ポルノの提供、公文書偽造、殺人、脅迫等）を請け負い、仲介し、又は誘引する行為。
- (12) 他人を自殺に誘引又は勧誘する行為
- (13) 商業用の広告、宣伝又は勧誘を目的とする情報。ただし、BRIDGE が別に認めたものを除く。
- (14) アダルトサイト、ワンクリック詐欺サイト、ウィルス等の有害なコンピュータプログラム等を流布させることを目的とするサイト等 BRIDGE が不適切と判断するサイトに誘導する情報（単にリンクを張る行為を含む。）
- (15) 自己または第三者の住所、電話番号、メールアドレス等の個人が特定される連絡先を、本サイト内のユーザー全体に公開される箇所に記載する行為。
- (16) 1人が複数のアカウントを保有する行為又は複数人が1つのアカウントを共同して保有する行為。ただし、BRIDGE が別に認めたものを除く。
- (17) ウィルス等の有害なコンピュータプログラム等を送信又は掲載する行為。
- (18) BRIDGE 又は他者のサーバーに負担をかける行為、もしくは、本サービスの運営やネットワーク・システムに支障を与える行為、又はこれらのおそれのある行為。
- (19) 法令、公序良俗又は本利用規約もしくはその他の利用規約等に違反し、又は他者の権利を侵害すると BRIDGE が判断する行為。

(20)その他、弊社が不適切と判断する行為。

第 15 条 サービス変更等

BRIDGE は、BRIDGE の都合により、本サービスをいつでも任意の理由で追加、変更、中断、終了することができます。

第 16 条 利用料金

登録及び基本サービスは無料とします

第 17 条 免責事項

1. BRIDGE は、ユーザーの通信や活動に関与しません。万一ユーザー間の紛争があった場合でも、当該ユーザー間で解決するものとし BRIDGE はその責任を負いません。
2. BRIDGE は、本サービスの内容の追加、変更、又は本サービスの中断、終了によって生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。アクセス過多、その他予期せぬ要因で表示速度の低下や障害等が生じた場合も同様とします。
3. BRIDGE は、ユーザーによって記載された情報を監視したり、保存する義務を負いません。
4. BRIDGE は、ユーザーによって記載される情報の合法性、道徳性、信頼性、正確性について責任を負いません。ユーザーによって記載される情報が、当該ユーザーが所属する法人・団体等の内部規則等に適合することについても、責任を負いません。
5. BRIDGE は、次に掲げる場合には、ユーザー記載情報の内容を閲覧したり、保存したり、第三者に開示すること（以下、本項において「閲覧等」といいます）ができるものとします。BRIDGE は、それによって生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。
 - (1) BRIDGE がユーザーの登録メールアドレスに宛てて閲覧等の同意を求める電子メールを送信した場合であって、次の各号に掲げるいずれかに該当するとき。
 - (a)当該ユーザーが閲覧等に同意したとき。
 - (b)BRIDGE が閲覧等の同意を求める電子メールを送信してから 7 日以内に、これを拒否する旨の当該ユーザーの電子メールでの回答が BRIDGE のメールサーバに到達しなかったとき。ただし、緊急止むを得ない事由が生じたときは除く。
 - (2)本サービスの技術的不具合の原因を解明し、解消するため必要な場合。
 - (3)裁判所や警察などの公的機関から、法令に基づく正式な照会を受けた場合
 - (4)本利用規約に違反する行為又はそのおそれのある行為が行われ、記載情報の内容を確認する必要性が生じたと BRIDGE が判断した場合。
 - (5)人の生命、身体及び財産などに差し迫った危険があり、緊急の必要性があると BRIDGE が判断した場合。
 - (6)第 6 条第 2 項各号に掲げる事項に該当する場合
 - (7)その他本サイトを適切に運営するために必要が生じた場合。

6. BRIDGE は、本利用規約又はその他の利用規約等に違反する行為又はそのおそれのある行為が行われたと信じるに足りる相当な理由があると判断した場合には、当該行為を行ったユーザーの強制退会処分、記載情報の全部もしくは一部の削除、及び公開範囲の変更等を行う場合がありますが、それによって生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。
7. 本利用規約又はその他の利用規約等が消費者契約法（平成 12 年法律第 61 号）第 2 条第 3 項の消費者契約に該当する場合には、本利用規約及びその他の利用規約等のうち、弊社の損害賠償責任を完全に免責する規定は適用されないものとします。この場合においてユーザーに発生した損害が BRIDGE の債務不履行又は不法行為に基づくときは、BRIDGE は、当該ユーザーが直接被った損害を上限として損害賠償責任を負うものとします。ただし、BRIDGE に重過失がある場合に限りです。

第 18 条 本利用規約及びその他の利用規約等の有効性

1. 本利用規約及びその他の利用規約等の規定の一部が法令に基づいて無効と判断されても、本利用規約及びその他の利用規約等のその他の規定は有効とします
2. 利用規約等の規定の一部があるユーザーとの関係で無効とされ、又は取り消された場合でも、利用規約等はその他のユーザーとの関係では有効とします。

第 19 条 本利用規約又はその他の利用規約等違反行為等への対処

1. 本利用規約又はその他の利用規約等に違反する行為を発見した場合には、[お問い合わせフォーム](#)から通報してください。
2. ユーザーが本利用規約又はその他の利用規約等に違反したと認められる場合、その他 BRIDGE が必要と認める場合は、BRIDGE は当該ユーザーに対し以下の対処を講ずることがあります。
 - (1)本利用規約又はその他の利用規約等に違反する行為等を止め、同様の行為を繰り返さないことを要求すること。
 - (2)記載情報の自発的削除・訂正を求めること。
 - (3)記載情報の全部もしくは一部を削除し、公開範囲を変更し、又は閲覧できない状態（非公開）にすること
 - (4)強制退会処分とすること
 - (5)入会申込者の入会申込を承諾しないこと。

第 20 条 準拠法及び管轄裁判所

1. 本利用規約の準拠法は、日本法とします。
2. ユーザーとの間で訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。